

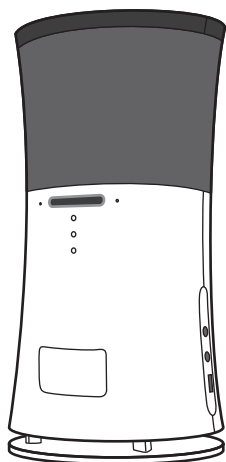
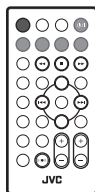
コンパクトコンポーネントシステム

型名 **NX-SA5-W/NX-SA5-B/NX-SA5-R/
NX-SA3-W/NX-SA3-B**



Ionizer
(NX-SA5のみ)

SfS
WOW HD



お買い上げありがとうございます

△ご使用前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。

そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。



ユーザー登録
のすすめ

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。

<http://www3.jvckenwood.com/reg/>

はじめに

オートパワーセーブ(節電機能)について

- 本機には、消音状態などが30分間続くと自動で電源が切れる「オートパワーセーブ」があり、お買い上げ時には有効になっています。(⇒12ページ)

本書の見かた

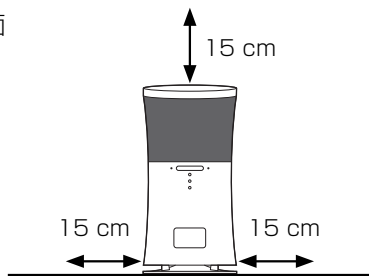
- 本書では、主にリモコンのボタンを使って操作説明しています。本体のボタンと同じマークがある場合には、本体のボタンもお使いいただけます。
- 本書では、NX-SA5-Wのイラストを使って説明しています。
- 本書の説明で「iPod」と表記しているときは、iPhoneとiPod touchを含みます。iPhone、iPod touchを指すときは、「iPhone」、「iPod touch」と表記します。
- 本書ではMP3/WMAの説明をする場合、「ファイル」と「曲」、「フォルダ」と「グループ」は同じ意味で使っています。

本機を設置するときは

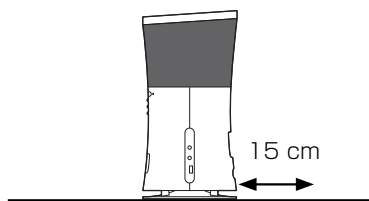
本機の通風孔をふさがらないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテンなどで通風孔をふさがらない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 機器の各面から、図に示すスペースを空けてください。

正面



側面



もくじ

はじめに	2	USB 機器 /CD を聞く	15
本機を設置するときは	2	USB機器またはCDを準備する	15
準備	4	再生する	15
付属品を確認する	4	プログラム再生をする	16
リモコンを準備する	4	ランダム再生をする	17
接続	4	リピート再生をする	17
アンテナを接続する	4	ラジオを聞く	18
ACアダプターを接続する	5	放送局を受信する	18
各部の名称	6	放送局を記憶させる(プリセット)	18
本体上面/前面	6	外部機器を聞く	19
本体側面/背面	7	外部機器を接続する	19
リモコン	8	再生する	19
基本操作	9	USB 機器に録音する	20
ふだんの使いかた	9	CDを録音する	20
電源を入れる	9	ラジオ/外部機器を録音する	22
ソース(音源)を選ぶ	9	曲を削除する	22
音量を調節する	9	タイマーを使う	23
時計を合わせる	9	スリープタイマーを設定する	23
イオナイザーを使う(NX-SA5のみ)	10	デイリータイマーを設定する	23
サウンドエフェクトを使う	11	録音タイマーを設定する	24
サブウーハーを調節する	11	その他	25
サウンドモードを使う	11	再生できるiPod	25
表示を変える	11	USB機器のご注意	25
オートパワーセーブ(節電機能)を 使う	12	再生できるCDとファイル	26
CDドアをロックする (チャイルドロック)	12	CD-R/CD-RWのご注意	26
ヘッドホンで聞く	12	MP3/WMAファイルのご注意	26
iPod を聞く	13	録音されるファイル	27
iPodを接続する	13	SCMS	27
再生する	13	お手入れについて	27
iPodのメニューを操作する	14	困ったときは	28
iPodの映像をテレビで見る	14	商標	29
		サービス窓口案内	30
		主な仕様	31

準備

付属品を確認する

お使いになる前にお確かめください。

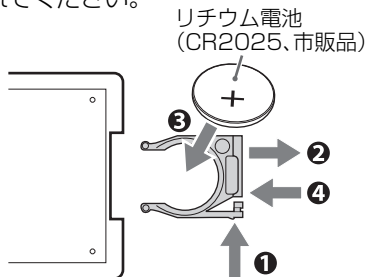
- ・リモコン(1個)
RM-SNXSA5-W(NX-SA5に付属)または、RM-SNXSA3-W(NX-SA3に付属)
- ・リチウム電池CR2025(1個)
(出荷時にリモコンの中に入っています。)
- ・ACアダプター(1個)
AA-R2001
- ・AC電源コード(1本)
- ・FM簡易型アンテナ(1本)
- ・AMループアンテナ(1個)

リモコンを準備する

初めてリモコンを使用するときは、リモコンの絶縁シートを引き抜いてください。操作範囲が狭くなったり、本体に近づけないと操作できなくなったりしたときは、新しい電池と交換してください。

電池を交換する

電池ぶたを引き出し、電池の+面を上にして入れてください。



ご注意

- ・付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- ・電池は、「安全上のご注意」(別紙)をお読みの上、正しくお取り扱いください。
- ・使用済みの電池は、絶縁テープなどを貼って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。
- ・落としたりぶつけたりなど、リモコンに強い衝撃を与えないでください。

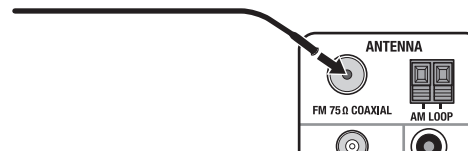
接続

アンテナを接続する

ラジオを聞く前に必ずアンテナを接続してください。

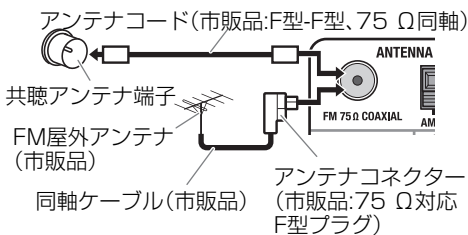
アンテナは、一般に窓の近くに設置するほうが良好に受信できます。

FM簡易型アンテナ(付属品)



最も受信状態の良い位置と方向にまっすぐ伸ばしてください。

マンションなどの壁の共聴アンテナ端子またはFM屋外アンテナを使うとき



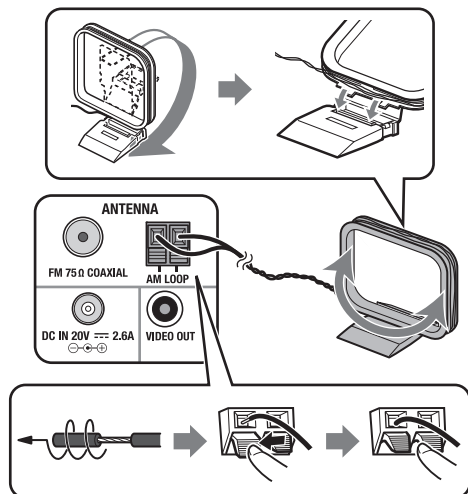
- ・付属品以外のアンテナを接続する際の詳細については、アンテナおよびアンテナコネクタの取扱説明書を参照してください。
- ・アンテナの設置場所を決めるときは、実際の放送を聞きながら行なってください。

ご注意

- ・アンテナの導線部分が他の端子やケーブルに触れないようにご注意ください。また、アンテナを他のケーブルから離してください。受信の妨げになることがあります。
- ・ケーブルテレビ会社と契約しているマンションの共聴アンテナ端子に本機のFM端子を接続している場合は、FM放送局の周波数が通常と異なることがあります。詳細は、ご契約のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

すべての接続が終わるまで、電源コードのプラグをコンセントへ差し込まないでください。

AMループアンテナ(付属品)



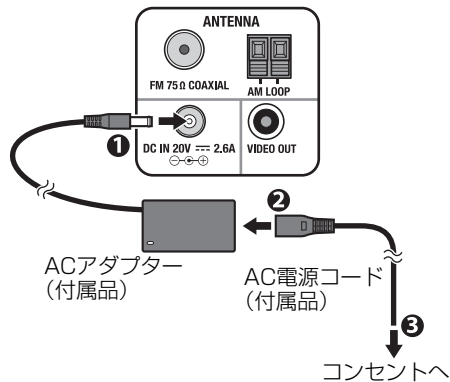
接続したAMループアンテナを左右に回して最も受信状態の良い方向に向けて置きます。

ご注意

- AMループアンテナは、アンテナ線が枠に巻かれた状態のままお使いください。枠からはずすとアンテナの効果がなくなり、感度が悪くなります。
- アンテナの導線部分が他の端子やケーブルに触れないようにご注意ください。また、アンテナを他のケーブルから離してください。受信の妨げになることがあります。

ACアダプターを接続する

付属のACアダプターを本機のDC IN端子に接続してください。付属のAC電源コードをACアダプターに接続してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



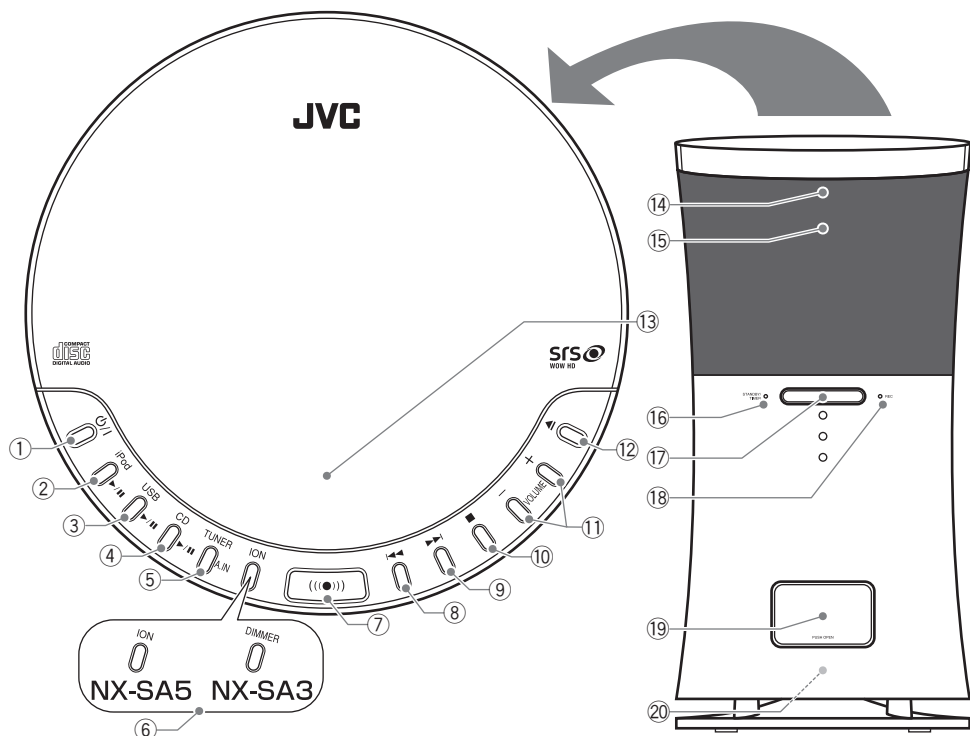
- 出かけるときや長期間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

ご注意

- 火災や感電を防ぐために
 - 付属のACアダプター以外は使用しないでください。
 - 付属のACアダプターを本機以外の製品には使用しないでください。

各部の名称

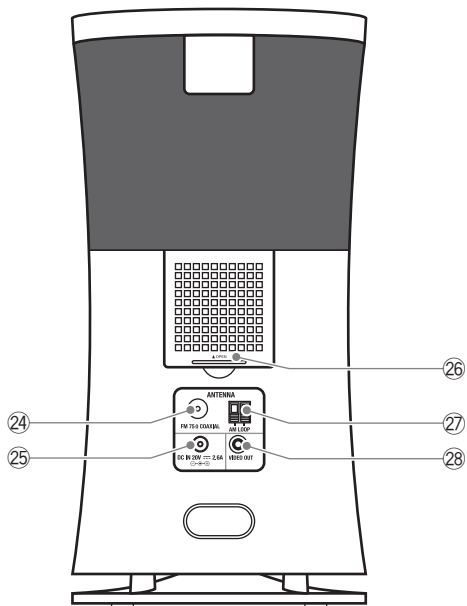
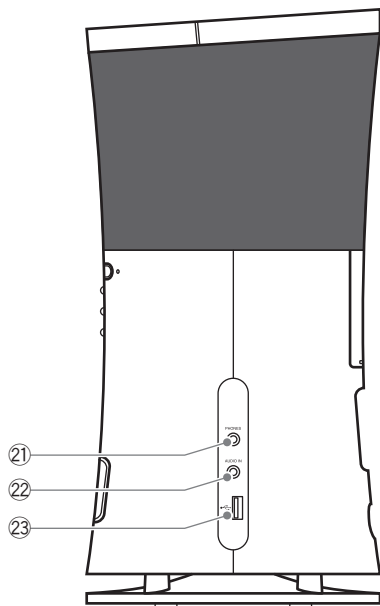
本体上面/前面



- ① 電源ボタン(⇒9ページ)
- ② iPod ▶/||ボタン(⇒13ページ)
- ③ USB ▶/||ボタン(⇒15ページ)
- ④ CD ▶/||ボタン(⇒15ページ)
- ⑤ TUNER/A.INボタン
(⇒18、19ページ)
- ⑥ IONボタン(NX-SA5のみ)
(⇒10ページ)
DIMMERボタン(NX-SA3のみ)
(⇒12ページ)
- ⑦ ((●)) (サウンドエフェクト)ボタン
(⇒11ページ)
- ⑧ ◀◀ボタン
- ⑨ ▶▶ボタン
- ⑩ ■ボタン
- ⑪ VOLUME +/-ボタン(⇒9ページ)
- ⑫ ▲ボタン(⇒15ページ)
- ⑬ CDドア(⇒15ページ)

- ⑭ リモコン受光部
- ⑮ 表示部
- ⑯ STANDBY/TIMERランプ
(電源が切れているときは赤色に、タイマー待機中は橙色に点灯します)
- ⑰ イルミネーションランプ(⇒12ページ)
イオン放出口(NX-SA5のみ)(⇒10ページ)
- ⑱ RECランプ(⇒20ページ)
(録音中に点灯します)
- ⑲ iPod用ドック(⇒13ページ)
- ⑳ サブウーハー(⇒11ページ)

本体側面/背面

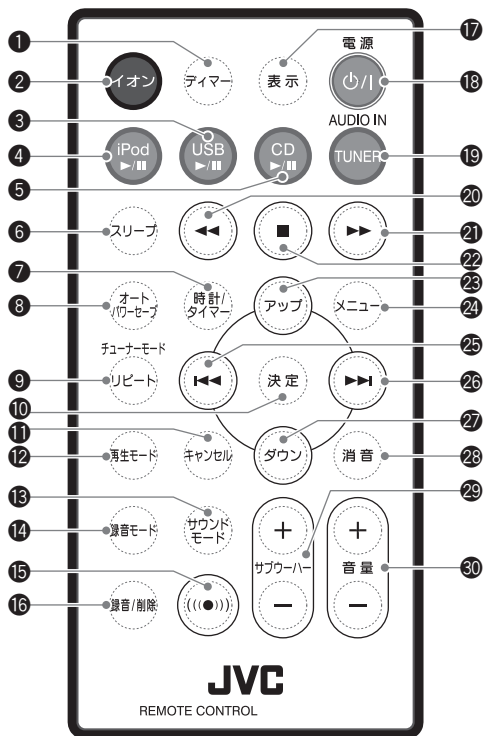


- ②① PHONES端子(⇒12ページ)
- ②② AUDIO IN端子(⇒19ページ)
- ②③ USB MEMORY端子(⇒15ページ)

- ②④ FM 75Ω COAXIALアンテナ端子
(⇒4ページ)
- ②⑤ DC IN端子(⇒5ページ)
- ②⑥ フィルターカバー(NX-SA5のみ)
(⇒10ページ)
- ②⑦ AM LOOPアンテナ端子(⇒5ページ)
- ②⑧ VIDEO OUT端子(⇒14ページ)

各部の名称 (つづき)

リモコン

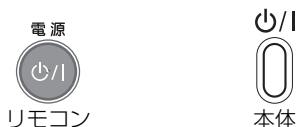


- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| ① タイマー(⇒12ページ) | ①⑦ 表示(⇒11ページ) |
| ② イオン(NX-SA5のみ)(⇒10ページ) | ①⑧ 電源(⇒9ページ) |
| ③ USB ▶/ (⇒15ページ) | ①⑨ TUNER/AUDIO IN(⇒18、19ページ) |
| ④ iPod ▶/ (⇒13ページ) | ②⑩ ◀◀ |
| ⑤ CD ▶/ (⇒15ページ) | ②⑪ ▶▶ |
| ⑥ スリープ(⇒23ページ) | ②⑫ ■ |
| ⑦ 時計/タイマー(⇒9、23ページ) | ②⑬ アップ |
| ⑧ オートパワーセーブ(⇒12ページ) | ②⑭ メニュー(⇒14ページ) |
| ⑨ リピート/チューナーモード(⇒13、17、18ページ) | ②⑮ ◀◀ |
| ⑩ 決定 | ②⑯ ▶▶ |
| ⑪ キャンセル | ②⑰ ダウン |
| ⑫ 再生モード(⇒13、16、17ページ) | ②⑱ 消音(⇒9ページ) |
| ⑬ サウンドモード(⇒11ページ) | ②⑲ サブウーハー+/- (⇒11ページ) |
| ⑭ 録音モード(⇒20、22ページ) | ②⑳ 音量+/- (⇒9ページ) |
| ⑮ ((●)) (サウンドエフェクト)(⇒11ページ) | |
| ⑯ 録音/削除(⇒20~22ページ) | |

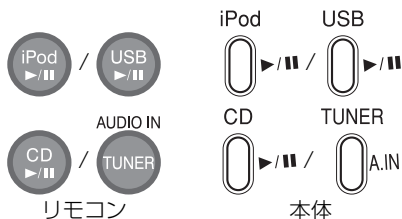
基本操作

ふだんの使いかた

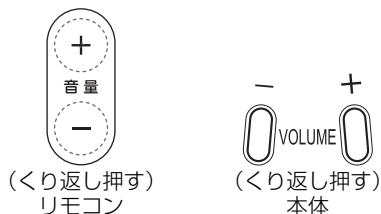
1 電源を入れる



2 ソース(音源)を選ぶ



3 音量を調節する



調節範囲: MIN, 1 ~ 39, MAX

電源を切る



一時的に消音する



「MUTING」表示が点滅します。

- もう1度押すか、[音量+]または[VOLUME +]を押すと元の音量に戻ります。

時計を合わせる

1 時計設定表示にする



「時」表示が点滅します。



- すでに時計を設定している場合は、「時」表示が点滅するまで[時計/タイマー]をくり返し押ししてください。

2 「時」を合わせる



3 「分」を合わせる



「分」を合わせると、「CLOCK OK」と表示されます。

お知らせ

- 操作の途中で[キャンセル]を押すと前の手順に戻ります。
- 本機の時計は月に1、2分程度のズレが生じる場合があります。定期的に時計を合わせ直すことをおすすめします。
- 電源を抜いたり、停電で電源が切れたりした場合は、時計を合わせ直してください。

基本操作 (つづき)

イオナイザーを使う(NX-SA5のみ)

高電圧をかけることによって、空気分子をマイナスイオン化させます。大量放出された高濃度マイナスイオンは、空気中の浮遊ウイルスやカビ菌などのアレル物質を分解除去し、静電気も除去します。マイナスイオンと同時に微量の低濃度オゾンも発生させる事により、除菌や消臭にも効果があります。最近では、肌保湿等にも効果があることが実証されています。

※本機は医療器具ではありません。感染予防を保証するものではありません。



リモコン

ION



本体

押すたびに設定が切り換わります。
OFF(切) → LOW(弱) → HIGH(強)

↑
OFFにすると、イルミネーションランプが消えます。

・設定は電源を切っても記憶されます。

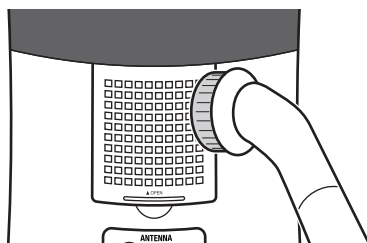
お知らせ

・イオン発生中に、わずかに塩素系のおいしさを感じることがありますが、人体への悪影響はありません。

フィルターのお手入れ

定期的なフィルターのお手入れをしてください。お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

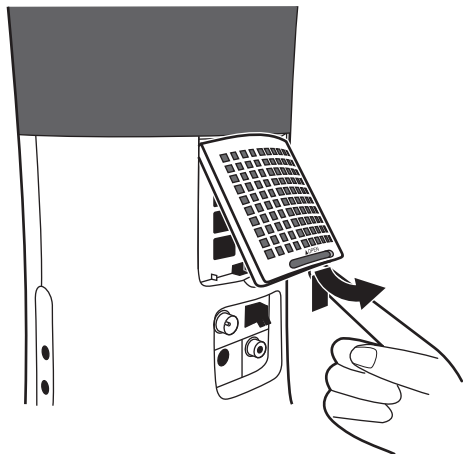
背面のフィルターカバーに付いたほこりを掃除機で吸い取る



フィルターの汚れがひどいときは、取りはずしてフィルターを水洗いする

1 フィルターカバーをはずし、フィルターを取り出す

・本機をおさえながら、フィルターカバーをはずしてください。



2 フィルターを水洗いする

・フィルターは、破らないようていねいに扱ってください。

3 フィルターを十分乾燥させ、元どおりに取り付ける

・フィルターは、完全に乾いてから本機に取り付けてください。フィルターがぬれたまま本機に取り付けると、故障の原因になります。
・本機の中に水が入らないようご注意ください。

お知らせ

・フィルターが破れたり、古くなったりしたときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

サウンドエフェクトを使う

ダイナミックで臨場感あふれる音響効果を得ることができます。



リモコン



本体

1度押すと、現在の設定を表示し、さらに押すと設定が切り換わります。

WOW HD: 正面付近で聞くのに適しています。

EH-1 (エンハンスモード 標準):
正面エリア全体にリスニングポイントが広がります。

EH-2 (エンハンスモード 強):
正面エリア全体にリスニングポイントがさらに広がります。

OFF: サウンドエフェクトをキャンセルします

サブウーハーを調節する

重低音の音量を調節します。



サブウーハー

(くり返し押し)

調節範囲: 1 ~ 5

サウンドモードを使う

曲の種類に合わせて、サウンドモードを選べます。



1度押すと、現在の設定を表示し、さらに押すと設定が切り換わります。

ROCK → CLASSIC → JAZZ
FLAT (キャンセル) ← POP

表示を変える

表示部の情報を変える



押すたびに時計表示や情報に切り換わります。

- ・ソース(音源)によって、表示される情報は異なります。

時計表示例

12.34

再生中の表示例

10 2.45

再生している曲の番号 再生経過時間

停止中の表示例

MP3/WMA:

G12 T798

総グループ数 総トラック数

音楽CD:

20 63.49

総曲数 総再生時間

お知らせ

- ・電源が切れているときに【■】を押すと、時計を5秒間表示します。
- ・本機はタグ情報(version 1, 2)(曲名、アーティスト名、アルバム名)を表示できます(ただし半角英数字のみ、小文字は大文字で表示されます)。

基本操作 (つづき)

表示の明るさを変える



押すたびに設定が切り換わります。

- DIM 1:** 表示が暗くなります
DIM 2: 表示がさらに暗くなります
DIM OFF: 通常の明るさです
- 設定は電源を切っても記憶されます。
 - NX-SA5では、イオンが**OFF**のときは、どの設定でもイルミネーションランプが消えます。

オートパワーセーブ(節電機能)を使う



1度押すと、現在の設定を表示し、さらに押すと設定が切り換わります。

APS ON (入) ↔ APS OFF (切)

オートパワーセーブが**ON**のとき、以下のような状態で約30分間何も操作が行われな
い場合、本機の電源が自動的に切れます。

- 音量が「**MIN**」のとき、または消音しているとき
 - ソース(音源)が「**iPod**」で、iPodを接続していないとき
 - ソース(音源)が「**USB**」または「**CD**」で、再生していないとき
- 30分間のカウント中は、1分ごとに「**APS**」と表示します。
- 本機の電源が切れる約30秒前に「**APS**」表示が点滅を始めます。
- 途中で機器の着脱やボタン操作を行なった場合は、その時点から30分間カウントし直します。
- デイリータイマーやスリープタイマーの動作中もオートパワーセーブは働きます。
- お買い上げ時の設定は「**APS ON**」です。

CDドアをロックする (チャイルドロック)

CDドアが開かないように設定できます。小さなお子様のいたずら防止などに便利です。電源が切れているときに



(**[←→]**)を押したまま**[▲]**を押す

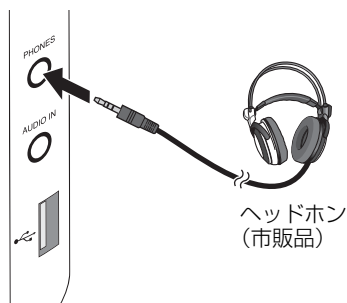
「**LOCKED**」と表示されます。

解除する

もう1度同じ操作をする
「**UNLOCKED**」と表示されます。

ヘッドホンで聞く

ヘッドホンをつける前や、ヘッドホンのプラグを抜き差しする前に、音量を最小にしておいてください。



- ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。
- サウンドエフェクトとサウンドモード(⇒11ページ)は、ヘッドホンからの音声には効果がありません。

iPodを聞く

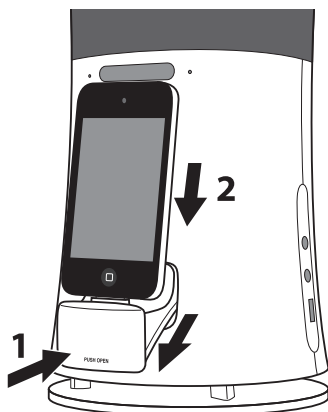
iPodを接続する

iPodを本機に接続して、本機から操作できます。

- iPodを抜き差しするときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。

1 PUSH OPENを押して、iPod用ドックを出す

2 iPodを差し込む



- 本機の電源が入っている間、iPodは充電されます。
- iPodを接続しないときは、iPod用ドックを押して格納してください。iPod用ドックは、出し切った状態からでないと、押し込んでも格納できません。
- iPod用ドックの格納時に指をはさまないようにご注意ください。

ご注意

- 本機からiPodに録音することはできません。
- iPod用カバーやアクセサリを装着している場合は、はずしてから接続してください。
- iPodは、まっすぐ抜き差ししてください。
- iPodはしっかりと差し込んでください。
- iPodを接続したまま本機を移動させないでください。iPodが落下して、破損するおそれがあります。
- 本機のコネクター部分に直接さわったり、物を当てたりしないでください。破損の原因になります。

再生する



リモコン

iPod



本体

iPodの電源が入り、再生が始まります。

一時停止する



リモコン

iPod



本体

- もう1度押すと、一時停止を解除します。

曲を選ぶ



(くり返し押す)
リモコン



(くり返し押す)
本体

早戻し/早送りする



(長押し)
リモコン



(長押し)
本体

シャッフル再生をする



押すたびにiPodのシャッフル再生モードが切り換わります。

リピート再生をする

チューナーモード



押すたびにiPodのリピート再生モードが切り換わります。

iPod を聞く (つづき)

iPodをスリープさせる



お知らせ

- iPodの種類により、動作が異なることがあります。
- iPodのイコライザーを使用していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむことがありますので、使用しないことをおすすめします。
- iPhoneまたはiPod touchの接続中に次の操作を行うときは、iPhoneやiPod touchで操作します。
 - ホームボタンを押す
 - ホーム画面でアプリケーションアイコンを選ぶ
 - スライダーをドラッグする
- iPodの操作については、iPodの取扱説明書をご覧ください。

iPodのメニューを操作する

1 メニューを表示する



2 項目を選ぶ



前のメニューに戻る
[メニュー]を押す

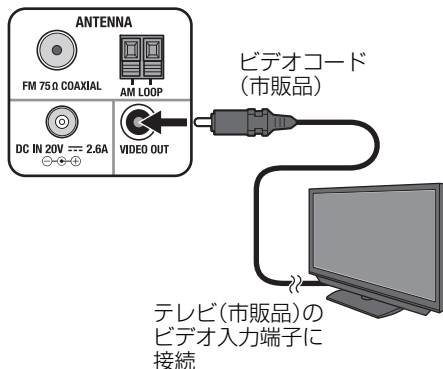
お知らせ

- 一部のiPodでは、メニュー画面の操作を行うときは、iPodで操作してください。

iPodの映像をテレビで見る

iPodの映像をテレビで見ることができます。
• 接続するときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。

1 本機とテレビを接続する



2 映像出力を設定する

電源が切れているときに



1度長押しすると、現在の設定を表示し、さらに押しなすと設定が切り換わります。

VOUT ON: 映像をテレビに出力します
VOUT OFF: 映像をiPodの画面に出力します

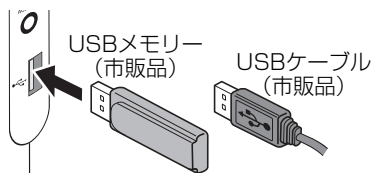
3 本機とテレビの電源を入れ、iPodを再生する

- テレビの入力を適宜切り換えてください。

USB 機器 / CD を聞く

USB機器またはCDを準備する

USB機器



- USB機器は、停止状態で取りはずしてください。再生中または録音中に取りはずすと、ファイルやUSB機器のファイルシステムが破損する恐れがあります。

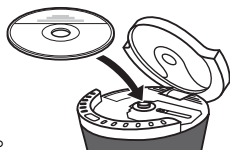
CD

1 CDドアを開ける



2 CDを入れる

- 「カチッ」と音がするまでCDを入れてください。



3 CDドアを閉める



- CDドアを手で閉めないでください。

再生する



USB機器またはCDを読み込み、再生が始まります。

停止する



リモコン



本体

- MP3/WMAファイルの再生停止後、再度[USB ▶/■]/[CD ▶/■]を押すと、再生していた曲の先頭から再開します(リジューム機能)。停止中にもう1度[■]を押すと、リジューム機能は解除されます。

一時停止する



リモコン



本体

- もう1度押すと、一時停止を解除します。

曲を選ぶ



早戻し/早送りする

再生中に



- 通常再生に戻すには、ボタンをはなします。または再生中に



押すたびに早戻し/早送りの速度が次のように変わります。

- ×5 → ×10 (MP3/WMAファイルのみ)
- ×1 (通常再生)

- 通常再生に戻すには、[USB ▶/■]または[CD ▶/■]を押します。

USB 機器 / CD を聞く (つづき)

グループを選ぶ(MP3/WMAのみ)

停止中に



(くり返し押す)

プログラム再生をする

USB機器またはCDの曲を、32曲までお好みの順で再生します。

1 USB機器またはCDの再生を停止する

2 「PROGRAM」を選ぶ



(くり返し押す)

NORMAL ↔ PROGRAM

3 登録したい曲を選ぶ



(くり返し押す)

• プログラムを登録するときには、グループ番号で曲を探すことはできません。

4 手順**3**をくり返して、他の曲を登録する

5 再生する



プログラムした順序で曲が再生されます。

プログラム内容を確認する

プログラム再生後、停止中に



(くり返し押す)

登録した曲が順に表示されます。

プログラムに曲を追加する

追加したい曲を選ぶ

停止中に



(くり返し押す)

登録した曲を削除する

プログラム再生後、停止中に



押すたびにプログラムの最後の曲が取り消されます。

プログラム再生をやめる

「NORMAL」を選ぶ

停止中に



(くり返し押す)

NORMAL ↔ PROGRAM

- 以下の場合もプログラム内容が消去され、プログラム再生は解除されます。
 - 電源を切る
 - ソース(音源)を変える
 - USB機器を取りはずす
 - CDドアを開ける

ランダム再生をする

USB機器またはCDの曲をランダム(無作為)な順序で再生します。

- 1 USB機器またはCDを再生する
- 2 「RANDOM」を選ぶ



(くり返し押し)

NORMAL ↔ RANDOM

- 3 再生する



ランダムな順序で曲が再生されます。

- グループ内ランダムではなく、全曲ランダムになります。
- ランダム再生中に[◀◀]を押しても、前の曲に戻ることはできません。

ランダム再生をやめる

「NORMAL」を選ぶ

再生中に



(くり返し押し)

NORMAL ↔ RANDOM

- 以下の場合もランダム再生は解除されます。
 - 電源を切る
 - ソース(音源)を変える
 - USB機器を取りはずす
 - CDドアを開ける
 - [リピート]を押す

リピート再生をする

USB機器またはCDの聞きたい曲をくり返し再生します。

- 1 リピートの種類を選ぶ
再生中、または停止中に



1度押しと、現在の設定を表示し、さらに押しと設定が切り換わります。

- RPT 1: 現在の曲をくり返します
 - RPT GR*: 現在のグループの曲をくり返します
 - RPT ALL: USB機器またはCDのすべての曲をくり返します
 - RPT OFF: リピート再生を解除します
- * MP3/WMAのみ

- 2 (停止中のときは)再生する



お知らせ

- プログラム再生中に「RPT ALL」にすると、プログラムをリピート再生します。

リピート再生をやめる

「RPT OFF」を選ぶ



(くり返し押し)

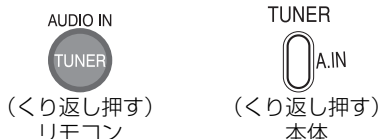
- 以下の場合もリピート再生は解除されます。
 - 電源を切る
 - USB機器を取りはずす
 - CDドアを開ける

ラジオを聞く

ラジオを聞く前にアンテナを接続してください。(⇒4、5ページ)

放送局を受信する

1 「FM」または「AM」を選ぶ



2 放送局を選ぶ



長押しすると、自動的に選局を始め、放送を受信すると停止します。

- 選局を途中で停止したいときは、もう1度押します。
- くり返し押しすと、FMでは0.1 MHzずつ、AMでは9 kHzずつ受信周波数が変わります。

FMモードを切り換える

FMステレオ放送が聞きにくいときは、モノラル受信にすると聞きやすくなります。



1度押しと、現在の設定を表示し、さらに押しと設定が切り換わります。

- AUTO: ステレオ受信
MONO: モノラル受信

放送局を記憶させる(プリセット)

FMおよびAMの放送局を、あわせて最大40局まで記憶させることができます。

- 1 記憶させたい放送局を受信する
- 2 プリセット設定表示にする



- 表示が点滅している間に、以下の手順を行なってください。

3 記憶させたいプリセット番号を選ぶ



4 記憶させる



お知らせ

- 同じプリセット番号に新しい放送局を記憶させると、前の放送局の記憶は消えます。

記憶した放送局を呼び出す

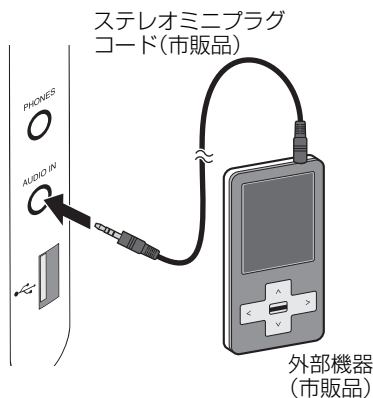


外部機器を聞く

外部機器を接続する

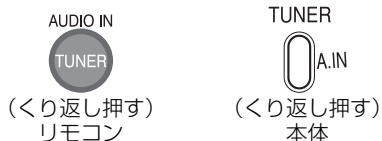
・お使いの外部機器の取扱説明書もご覧ください。

- 1 本機の音量を最小にする
- 2 AUDIO IN端子に外部機器を接続する



再生する

- 1 「AUDIO IN」を選ぶ



- 2 外部機器の再生を始める
- 3 外部機器と本機の音量を調節する

音声入力レベルを調節する

AUDIO IN端子に接続した外部機器の音量が、他のソース(音源)に比べて小さすぎる時は、入力レベルを調節してください。



押すたびに設定が切り換わります。

- LEVEL 1: 通常の音声入力レベル
- LEVEL 2: LEVEL 1よりも高いレベル
- LEVEL 3: LEVEL 2よりも高いレベル

USB 機器に録音する

あなたがラジオ放送やCD、テープなどから録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

ご注意

- 録音する前に、空き容量が十分にあるUSB機器を、**USB MEMORY**端子に接続してください。(⇒15ページ)
- iPodから録音することはできません。
- MP3/WMAファイルを記録したCD-RやUSB機器から録音することはできません。
- 録音中に本機に衝撃を与えたり、揺らしたりしないでください。録音が正常に行われない可能性があります。

お知らせ

- 録音中に本機の音量や音質を変えても、録音される音声には影響ありません。
- 録音時、CDのランダム再生やリピート再生はできません。
- ファイル形式はMP3(ビットレート: 192 kbps)で録音されます。
- ファイル、フォルダの構造については「録音されるファイル」(⇒27ページ)をご覧ください。

CDを録音する

録音速度を選ぶ(デジタル録音時のみ)

CDをデジタル録音するときは、録音速度を設定することができます。

ソース(音源)がCDのときに

録音モード

1度押しすと、現在の設定を表示し、さらに押しすと設定が切り換わります。

NORMAL: 通常速度、録音中に音が聞けます

HIGH: 高速(約2倍速)、録音中は音が聞けません

- 設定は電源を切っても記憶されます。

音楽CDをデジタル録音する

1 ソース(音源)をCDにして、再生を停止する

2 録音を始めたい曲を選ぶ



(くり返し押し)

- 選んだ曲からCDの最後の曲まで録音されます。CDの全曲を録音したいときは1曲目を選んでください。
- お好みの曲順で録音したいときは、プログラムをして再生停止にしておいてください。(⇒16ページ)

3 録音する

録音/削除

「RECSTART」と表示され、RECランプが点灯します。

CDの最後まで録音が終わると、自動的に停止しRECランプが消灯します。

- 途中で録音を停止したいときは【■】を押します。

お知らせ

- 曲ごとにファイルができます。

音楽CDから1曲だけデジタル録音する

1曲だけ選んで録音することもできます。

- 1 ソース(音源)をCDにする
- 2 録音をしたい曲を選び、再生または一時停止にする



- 3 録音する



その曲の最初から録音が始まります。「RECSTART」と表示され、RECランプが点灯します。

1曲録音が終わると、自動的に停止しRECランプが消灯します。

- 途中で録音を停止したいときは[■]を押します。

音楽CDをアナログ録音する

SCMS(⇒27ページ)によりデジタル録音できない場合などは、アナログ録音してください。

- 録音は通常速度です。録音中に音が聞けます。

- 1 ソース(音源)をCDにして、再生を停止する

- 2 録音を始めたい曲を選ぶ



- 選んだ曲からCDの最後の曲まで録音されます。CDの全曲を録音したいときは1曲目を選んでください。

- お好みの曲順で録音したいときは、プログラムをして再生停止にしておいてください。(⇒16ページ)

- 3 録音待機にする



(長押し)

「ANLG REC」表示とRECランプが点滅します。

- 4 録音を始める

「ANLG REC」が点滅中に



「RECSTART」と表示され、RECランプが点灯します。

CDの最後まで録音が終わると、自動的に停止しRECランプが消灯します。

- 途中で録音を停止したいときは[■]を押します。

お知らせ

- 曲を再生中または一時停止中に、[録音/削除]を長押しすると、その曲だけの1曲録音ができます。
- 曲ごとにファイルができます。

USB 機器に録音する (つづき)

ラジオ/外部機器を録音する

ラジオ放送や外部機器の音をUSB機器に録音することができます。

- 外部機器から録音する場合は、接続して音声入力レベルを調節しておいてください。(⇒19ページ)
- 録音は通常速度です。録音中に音が聞けます。

録音する

1 録音したいソース(音源)を選ぶ

2 録音する

録音/削除

- 外部機器から録音する場合は、外部機器の再生を始めてください。「RECSTART」と表示され、RECランプが点灯します。
- マーキングの設定(下記)を「MANUAL」に設定したときは、録音中に曲を区切りたい(別のファイルにしたい)ところで【決定】を押します。

3 録音を停止する



RECランプが消灯します。

ご注意

- 録音ファイルが2 GB(約20時間)に達した場合、自動的に録音が停止します。

録音中に曲を区切る(マーキング)

ラジオ/外部機器の録音中に曲を区切って(マーキング)、ファイルを分けることができます。マーキングを手動で行うか、自動で行うかを設定します。

- 録音を始める前に設定しておいてください。ソース(音源)がFM、AM、あるいはAUDIO INのときに

1 マーキング設定を確認する

録音モード

現在の設定を表示します。

2 設定する



(くり返し押す)

設定が切り換わります。

MANUAL: 自動的には曲を区切りません
録音中に【決定】を押すたびに曲を区切ります

TIME: 5分ごとに自動的に曲を区切ります

- 設定は電源を切っても記憶されます。

曲を削除する

USB機器に録音されている曲を1曲ずつ削除することができます。

- 曲を削除する前に、USB機器をUSB MEMORY端子に接続してください。
- 削除した曲は元に戻すことができません。削除するときは、よく確認してください。

1 ソース(音源)をUSBにする

2 削除したい曲を選び、再生または一時停止にする

3 削除待機にする

録音/削除

「PUSH SET」表示が点滅します。

- 【キャンセル】または【■】を押すと、削除を中止します。

4 削除する

決定

「DELETE」と表示され、ファイル削除が終わると「FINISH」と表示されます。

タイマーを使う

スリープタイマーを設定する

設定した時間が経過すると、本機の電源が自動的に切れます。

スリープ

押すたびに時間(単位:分)が次のように切り換わります。

SLEEP > 10

10 → 20 → 30 → 60 → 90 → 120
→ 150 → 180 → OFF → (最初に戻る)

・スリープタイマーを解除するときは、「OFF」を選んでください。

ご注意

・スリープタイマーの動作中もオートパワーセーブ(⇒12ページ)は有効です。

残り時間を確認する

スリープ

残り時間を5秒間表示します。

デイリータイマーを設定する

デイリータイマーを使うと、お好みの音楽で目覚めることができます。

- ・あらかじめ時計を合わせておいてください。(⇒9ページ)
- ・あらかじめソース(音源)を準備し、動作することを確かめてください。

1 「PLAY TMR」を選ぶ

時計/タイマー

(くり返し押し)

2 「ON」を選ぶ

時計/タイマー



3 タイマーの内容を設定する

アップ / ダウン → 決定
(くり返し押し)

以下の各項目を設定してください

- ・タイマーの開始時刻(ON)の「時」、「分」
- ・タイマーの終了時刻(OFF)の「時」、「分」
- ・再生するソース(音源)
 - 「USB」または「CD」のときは曲番号
 - 「TUNER」のときはプリセット番号
- ・音量
音量まで設定が終わると、「PLAY SET」と表示されたあと、設定内容が順番に表示されます。

4 電源を切る

電源 リモコン 本体

STANDBY/TIMERランプが橙色に点灯します。

- ・デイリータイマーの開始時刻30秒前になると自動的に電源が入り、再生が始まります。
- ・デイリータイマー動作中は、STANDBY/TIMERランプが点滅します。
- ・デイリータイマーは、1度設定すれば毎日同じ内容で作動します。

お知らせ

・操作の途中で【キャンセル】を押すと前の手順に戻ります。

ご注意

- ・デイリータイマーは、本機の電源が切れているときのみ作動します。
- ・デイリータイマーの動作中もオートパワーセーブ(⇒12ページ)は有効です。
- ・デイリータイマーの動作中は、【時計/タイマー】/【スリープ】ボタンは無効になります。

タイマーを使う (つづき)

デイリータイマーを解除する

「PLAY TMR」を選び、解除する



(くり返し押す)

「TIMER OFF」と表示されます。

1度解除したデイリータイマーを、内容を変えずに再設定する

「PLAY TMR」を選び、再設定する



(くり返し押す)

「TIMER ON」と表示されたあと、設定内容が表示されます。

録音タイマーを設定する

ラジオ放送や外部機器をタイマー録音できます。

- あらかじめ時計を合わせてください。(⇒9ページ)
- あらかじめソース(音源)を準備し、動作することを確かめてください。

1 「REC TMR」を選ぶ



(くり返し押す)

2 「ON」を選ぶ



3 タイマーの内容を設定する



(くり返し押す)

以下の各項目を設定してください

- タイマーの開始時刻(ON)の「時」、「分」
- タイマーの終了時刻(OFF)の「時」、「分」
- 再生するソース(音源)
 - 「TUNER」のときはプリセット番号
- 音量

音量まで設定が終わると、「REC SET」と表示されたあと、設定内容が順番に表示されます。

4 電源を切る



リモコン



本体

STANDBY/TIMERランプが橙色に点灯します。

- 録音タイマーの開始時刻30秒前になると自動的に電源が入り、録音が始まります。
- 録音タイマー動作中は、STANDBY/TIMERランプが点滅します。
- 録音タイマーは、設定後1度だけ作動します。(終了後も設定内容は保存されています。)

お知らせ

- 操作の途中で【キャンセル】を押すと前の手順に戻ります。

ご注意

- 録音タイマーは、本機の電源が切れているときのみ作動します。
- 録音タイマーの動作中は、【時計/タイマー】/【スリープ】ボタンは無効になります。

録音タイマーを解除する

「REC TMR」を選び、解除する



(くり返し押す)

「TIMER OFF」と表示されます。

録音タイマーを内容を変えずに再設定する

「REC TMR」を選び、再設定する



(くり返し押す)

「TIMER ON」と表示されたあと、設定内容が表示されます。

その他

再生できるiPod

Made for (対応iPod)	音楽	ビデオ
iPod nano (第6世代)	○	○* ¹
iPod nano (第5世代)	○	○
iPod nano (第4世代)	○	○
iPod nano (第3世代)	○	○
iPod nano (第2世代)	○	-
iPod touch (第4世代)	○	○
iPod touch (第3世代)	○	○
iPod touch (第2世代)	○	○
iPod touch * ²	○	○
iPod classic	○	○
iPhone 4S	○	○
iPhone 4	○	○
iPhone 3GS	○	○
iPhone 3G	○	○

*¹ 静止画のみ

*² ソフトウェアのバージョンが2.0.0以降のもののみ対応

- iPodの最新の対応状況については、当社ホームページの製品情報をご覧ください。
- iPodが正しく再生されないときは、iPodの最新版ソフトウェアをダウンロードし、アップデートしてください。
- iPodについて詳しくは、アップル社のウェブサイトをご覧ください。
<<http://www.apple.com/jp/>>

USB機器のご注意

- USB機器の容量は4 GB以下を推奨します。
- 収録されているファイルが多いほど、本機の読み込み時間が長くなります。
- ソニー製ウォークマンなど、独自のソフトウェアで音楽ファイルを管理しているオーディオプレーヤーは、本機の**AUDIO IN**端子に接続して再生してください。(⇒19ページ)
- USB機器のセキュリティ機能は、接続する前に解除してください。
- 1度に複数のUSB機器を接続しないでください。また、USBハブは使用しないでください。
- USB機器が複数のパーティションに分かれている場合は、先頭のパーティションのみ認識します。
- ソース(音源)が「**USB**」になっているときは、USB機器に電源供給および充電されます。
- すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。
- USB機器の取扱説明書をご覧ください。

その他(つづき)

再生できるCDとファイル

CD	下記のマークのあるCDを再生することができます。   
ファイル	• 音楽CDフォーマットのCD-R/CD-RW • CD-R/CD-RWまたはUSB機器のMP3/WMAファイル

- CD規格(CD-DA)に準拠しないCDについては、動作や音質を保証できません。CDを再生する際は、「CDロゴマーク」の有無や、パッケージのご注意をお読みになり、CD規格に準拠するCDであることをお確かめください。
- CDの特性・記録状態・傷・汚れ、またはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより本機で再生できないことがあります。
- CDの使用上のご注意をよくお読みください。
- CDテキストの表示には対応しておりません。

CD-R/CD-RWのご注意

お客様が編集したCD-R/CD-RWは、ファイナライズ処理されているCDに限り本機でお楽しみいただけます。

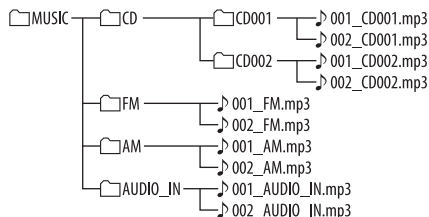
- CD-R/CD-RWを作成するときは、フォーマットを「ISO 9660 Level 1」にしてください。また、パケットライト方式(UDFフォーマット)は使用しないでください。
- 音楽用のCDフォーマットまたはMP3/WMAファイル以外で記録したことのあるCD-RWは、いったん全曲を消去してください。そのまま使用すると、突然大きな音が出てスピーカーを破損するなどの原因になります。
- MP3/WMAファイルの入ったCD-R/CD-RWは、通常の音楽CDよりも読み取りに時間がかかります。(フォルダやファイルの構成により読み取り時間は異なります。)

MP3/WMAファイルのご注意

- 再生できるMP3/WMAファイルは「.mp3」または「.wma」の拡張子がついているファイルです。
- 本機では、以下のような転送レートとサンプリング周波数で作成されたMP3/WMAファイルを再生できます。
転送レート: MP3: 32 kbps ~ 320 kbps
WMA: 32 kbps ~ 320 kbps
サンプリング周波数: 32/44.1/48 kHz
- 本機はUSB機器1台あたり最大300のグループおよび999の曲を認識します。また、CD1枚あたり最大99のグループおよび999の曲を認識します。
- DRMファイルは再生できません。
- 2 GB以上のファイルは再生できません。
- 録音状態や記録方法によっては再生できないMP3/WMAファイルもあります。その場合、再生できないファイルはスキップされます。
- MP3/WMAファイルの再生順について(MP3/WMAファイルを含まないフォルダは無視されます)。
 - 再生時は、先に作成したグループから順番に再生します。グループ内では、録音した曲順で再生します。
 - パソコンを使ってフォルダ名(グループ名)やファイル名(曲名)を変えた場合は、順番が変わることがあります。
- 本機はタグ情報(version 1、2)を表示できます(ただし半角英数字のみ、小文字は大文字で表示されます)。

録音されるファイル

- 本機で録音してできるファイルは、192 kbpsのMP3ファイルです。
- USB機器に「MUSIC」フォルダが自動的に作成され、さらにその中に以下のようにMP3ファイルが録音されます。

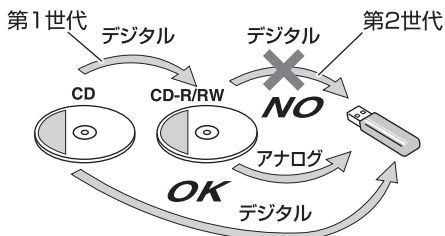


SCMS (Serial Copy Management System)

CDのクリアな音を他のデジタル機器 (MD、メモリー、USBなど) にデジタル録音した場合、1度録音した機器から他の機器に再びデジタル信号のままコピーすることはできないようになっていきます。つまり、「コピーのコピー」を作ることはできません。この決まりをSCMS (シリアル・コピー・マネージメント・システム) といいます。シリアル・コピー・マネージメント・システムとは、著作権保護のため、デジタルオーディオ機器間でデジタル信号のままコピーできるのは1世代だけと規定したものです。本機は、この決まりに準拠して設計されています。

ご注意

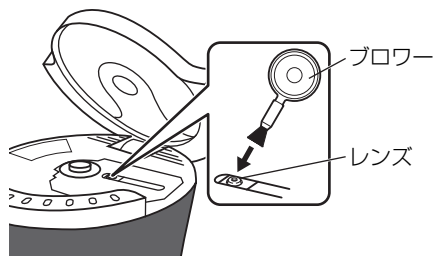
- この規定により1度デジタル録音されたCDからは、USB機器へデジタル録音することはできません。



お手入れについて

CDプレーヤーのレンズのお手入れ

レンズの汚れは音飛びなど演奏ができなくなる原因になります。CDドアを開け、図のようにレンズを清掃してください。



- ほこりなどは市販のクリーニングキットのブローワーを使って、はき出してください。
- 市販のCDレンズクリーナー (乾式タイプ) を利用してください。

CDの取り扱いとお手入れ

ケースから出すとき ケースに入れるとき



- CDにテープやシールなどを貼ったり、字を書いたりしないでください。
- CDは曲げないでください。
- ハートや花などの形をしたシェイプCD (特殊形状のCD) は、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
- CDをお手入れするときは、ほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でふきとってください。



必ず内側から外側へ連続したキズは音飛びの原因となります。

- シンナーやベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

その他(つづき)

困ったときは

問題の多くは、当社ホームページ<<http://www.3jvckenwood.com/>>や以下のQRコードから最新の製品Q&A情報をご覧いただくことで解決できます。サービス窓口にご相談になる前に下記をチェックしてください。



(QRコードは
(株)デンソーウェブ
の登録商標です)

- ・PCサイトです。
- ・サイトの内容は予告なく変更になることがあります。

共通

電源が入らない。

→ACアダプターを正しく接続してください。

突然電源が切れてしまう。

→オートパワーセーブ(節電機能)が働いています。(⇒12ページ)

設定の途中で操作が取り消されてしまう。

→操作には時間制限があるものがあります。もう1度操作し直してください。

リモコンで操作できない。

→リモコンと本体のリモコン受光部との間が遮られていませんか。

→リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。

音声が聞こえない。

→音量が最小になっていませんか。
→ヘッドホンをはずしてください。

iPod

iPodを再生できない/認識できない。

→お使いのiPodが本機で再生できるか確認してください。(⇒25ページ)

→iPodをはずした状態で、iPodをリセットし、本機の電源コードを抜き差ししてく

ださい。(iPodのリセット方法については、アップル社のウェブサイトをご覧ください。)

iPodの映像がテレビに正しく表示されない。

→iPodの「TV信号」の設定を「NTSC」にしてください。

USB機器/CD

再生できない。

→USB機器を正しく接続してください。

→CDはラベル面を上にして入れてください。

→CDまたはレンズが汚れていませんか。CDまたはレンズを清掃してください。

→「パケットライト方式(UFDフォーマット)」で録音されたCDは再生できません。

→ソニー製ウォークマンは、USB接続できません。本機のAUDIO IN端子に接続してください。(⇒19ページ)

MP3/WMAのグループやトラックが意図したように再生できない。

→再生順は、グループやトラックを録音した書き込みソフトによります。

USB機器やCDからの音声が途切れる。

→汚れや傷のあるCDは、清掃するか交換してください。

→正しく書き込まれたMP3/WMAファイルを再生してください。

→本機の電源を切り、USB機器を接続し直してください。

CDドアが開かない。

→チャイルドロックを解除してください。(⇒12ページ)

USB機器に録音したファイルをCD-Rにコピーしたい。

→パソコンでの操作になりますので、お使いのパソコンのメーカーにご相談ください。

ラジオ

放送が聞こえない。

- アンテナを正しく接続してください。
(⇒4, 5ページ)

雑音が多く放送が聞きづらい。

- アンテナを調節してください。
- 本機の電源を切り、入れ直してください。

録音

録音できない。

- USB機器の空き容量がありません。
- USB機器の書き込み禁止を解除してください。
- SCMSでデジタル録音が禁止されています。アナログ録音してください。(⇒21ページ)

タイマー

スリープタイマーが設定できない。

- デイリータイマーまたは録音タイマーが働いていませんか。デイリータイマー/録音タイマー中は、スリープタイマーは動きません。

デイリータイマーが作動しない。

- 電源が入っていませんか。デイリータイマーを作動させるには、電源を切ってください。

録音タイマーが作動しない。

- 電源が入っていませんか。録音タイマーを作動させるには、電源を切ってください。

上記の処置をしても正しく動作しないときは

本機はマイコンの働きで、多くの動作を行なっています。万一、どのボタンを押しても正しく動作しないときは、1度電源コードをはずし、しばらく待ってから接続し直してください。

商標

- “Made for iPod”、“Made for iPhone”とは、それぞれiPod、iPhone専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリをiPod、iPhoneで使用すると、無線性能に影響することがありますので、ご注意ください。
- iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano、iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- “Made for iPod” and “Made for iPhone” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.
- iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
- Microsoft、Windows Mediaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- は、SRS Labs, Inc.の商標です。
- WOW HD技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。SRS WOW HD™は、オーディオの再生音質を著しく改善し、深く豊かな低音再生、高域の音の抜けの良さと共に迫力ある立体音場を体験して頂けます。

その他(つづき)

サービス窓口案内

製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

都府県名	窓口名	T E L	所在地	都府県名	窓口名	T E L	所在地
北 海 道				近 畿			
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	札幌市厚別区厚別東五条一丁目2-29	京都	京都S.C.	(075)644-0247	京都市伏見区深草下川原町31-1
東 北				大阪	大阪S.C.	(06)6304-5735	大阪市淀川区田川二丁目4-28
青森	青森S.S.	(017)723-2261	青森市緑一丁目5-1				
秋田	秋田S.S.	(018)824-3189	秋田市八橋本町三丁目6-23 TMビル1F				
岩手	仙台S.C.	(022)287-0151	仙台市若林区六丁目の目西町7-13	奈良	兵庫		
宮城							
山形				【業務用機器専門】のご相談窓口：J&Kビジネスソリューション株式会社 近畿エンジニアリングセンター (06)6304-6715 大阪市淀川区田川二丁目4-28			
福島	郡山S.S.	(024)952-6331	郡山市堤一丁目3	中 国 ・ 四 国			
関 東 ・ 甲 信 越				岡山	岡山S.S.	(086)243-1566	岡山市北区野田5丁目17-19
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	新潟市中央区錠一丁目5-23	広島	広島S.C.	(082)243-9839	広島市中区光南三丁目9-17
群馬	前橋S.S.	(027)255-5921	前橋市大渡町一丁目10-1 JVCケンウッド前橋工場第2棟1F				
埼玉	宇都宮S.S.	(028)638-1639	宇都宮市東郷郷三丁目5-22				
栃木	大宮S.C.	(048)654-5241	さいたま市北区宮原町一丁目202	島根	愛媛		
千葉	千葉S.C.	(043)202-0263	千葉市中央区中央三丁目9-16 三井生命千葉中央ビル1F				
茨城				柏 S.C.	(047)175-4322	柏市豊四季512-10-67	
神奈川	横浜S.C.	(045)937-7185	横浜市緑区白山一丁目16-2 JVCケンウッド白山事業所1F	香川	高知	(087)866-1200	高松市田村町205-1
【業務用機器専門】のご相談窓口：J&Kビジネスソリューション株式会社				徳島			
お客様サポートセンター (045)939-7320				横浜緑区白山一丁目16-2 JVCケンウッド白山事業所2F			
東京	東京S.C.	(03)6381-8400	江東区平野3-2-6 木場パークビル1F	九 州 ・ 沖 縄			
長野	八王子S.C.	(042)646-6914	八王子市石川町2967-3 JVCケンウッド八王子事業所A棟1F	福岡	北九州S.S.	(093)921-3981	北九州市小倉北区片野二丁目15-12
山梨						福岡	福岡S.C.
東 海 ・ 北 陸				鹿児島	鹿児島S.S.	(099)268-0030	鹿児島市小松原1-5-17
静岡	静岡S.S.	(054)262-8941	静岡市葵区沓谷五丁目61-1	沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	宜野湾市真志喜一丁目11-12 コモンズビルF
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	名古屋市九之坪町121-1	(1011)			
岐阜							
三重							
石川							
富山	金沢S.S.	(076)269-4821	金沢市新保本四丁目65-17				
福井							

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※略号について S.C.はサービスセンター、S.S.はサービスステーションの略称です。

●出張修理のご依頼およびビクター製品についてのご相談窓口

出張修理のご依頼、お買い物相談、お取り扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター	(0120)2727-87 (フリーダイヤル)	携帯電話・PHS・一部のIP電話などからのご利用は下記の番号へおかけ願います。 (045)450-8950 〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3丁目12
---------------------------	-------------------------	--

(注)発信者番号通知が非通知でフリーダイヤルへおかけの場合は、はじめに「186」を付けて、「186-0120-2727-87」とダイヤルしてください。

主な仕様

スピーカー部

スピーカー: フルレンジ: 5 cm (コーンスピーカー × 4)、4 Ω
サブウーハー: 10 cm (コーンスピーカー)、8 Ω
実用最大出力: 5 W × 4 + 20 W (サブウーハー) (JEITA*)

CDプレーヤー部

対応ファイル形式: 音楽CD、MP3、WMA

チューナー部

受信周波数: FM: 76.0 MHz - 90.0 MHz
AM: 531 kHz - 1 629 kHz
アンテナ: FM: 75 Ω不平衡型
AM: ループアンテナ

イオン発生器部(NX-SA5のみ)

イオン数: 約10 000個/cc
(放出口正面から1 m離れた地点で、放出口と同じ高さにおいて)

共通部

入出力端子:

iPod:

出力: DC 5 V \equiv 1 A

接続方式: デジタル

USB MEMORY:

出力: DC 5 V \equiv 500 mA

仕様: USB2.0フルスピード規格対応

対応機器: USBマスタートレージクラス機器

対応ファイル形式: MP3、WMA

ファイルシステム: FAT16、FAT32

AUDIO IN:

LEVEL 1: 500 mV/47 kΩ

LEVEL 2: 250 mV/47 kΩ

LEVEL 3: 125 mV/47 kΩ

PHONES:

ステレオミニ×1

VIDEO OUT:

コンボジット

電源:

付属ACアダプター (AA-R2001):

入力: AC 100 V - 240 V \sim 、50 Hz/60 Hz、1.5 A - 0.5 A

出力: DC 20 V \equiv 2.6 A

消費電力:

0.50 W以下 (電源待機時)

最大外形寸法:

幅 162 mm × 高さ 329 mm × 奥行き 162 mm

質量:

約 3.0 kg

*はJEITA(電子情報技術産業協会)の測定法に基づく数値です。

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12